

委員長 それでは、長時間にわたりですね、質疑大変御苦労さまでした。じゃあ、質疑は終わりましたので、採決に入ります。令和5年度松田町一般会計歳入歳出決算につきまして、賛成の方の挙手を求めます。

賛成多数です。令和5年度松田町一般会計歳入決算につきましては、賛成多数で可決すべきものと決定いたしました。

お諮りします。報告書の作成について、どのような形にしたらいでしょうか。御意見のある方はお願いいたします。何か御意見ございませんか。

田代委員 意見書については賛成…あ、ごめんなさい。決算の認定については賛成多数で、この委員会は可決ということになりましたので、形で言うと指摘事項ですか。今まで意見書については、附帯项目的な内容で指摘事項を何点か入れていくというのが今までの形だと思います。

そこで、今出された意見の中で、私個人が感じたことは、金曜日の日に現地視察を行ったときに、西平畑公園の給水ポンプ、これ中津川副委員長から今回も指摘があったように、1台で、1台故障したときに、受注生産で時間がかかるといふうなことで、2台のうち1台は新しくしたんですけど、もう1台のほうはそろそろ、何かあると使えなくなるような感じを私は受けました。そのようなことから、今、指定管理者に委託して公園を運営しています。そのときに、こちらの、町側の施設に瑕疵があって動かない危険性が出るのが、私、一番心配です。それと、あとは面白いもので、負荷がかかったときに、要するに水を吸い上げるために、上にポンプアップしてタンクに水を供給する日数が、桜まつり、あれは常時人が来てるから、非常にその頃は不測の事態が起こる可能性があるのかなというふうに感じております。そういったことから、もしポンプが1台しか稼働しなくなってしまうと、それが一番の繁忙期にフル稼働して、何かあった場合に水が給水することできないというふうなことになるので、附帯項目の意見の中に入れていただきたいと。私は簡単にそれをメモで書いたんですけども、それ読み上げさせてもらいます。「西平畑公園給水ポンプは常時2台の稼働体制を堅持して、不測の事態に備えること」と、そのようなことでちょっと入れてもらえらなという感じをしています。

それともう1点、これは私が質問したんですけれども、ふるさと納税の返礼金の経費です。返礼品発送等に関する経費、それと応援給付金。大体50%ぐらいを目安にしてると。ところが、今回は返礼品の必要経費から別に特産品開発委託料ということで、オリジナルビールにお金をかけて、1ケース3,300円ぐらいって言ったかな。に対して、その特産品の開発料が、委託料として5,000円を払ってるということで、全体の65%になってしまうんですね。その辺に関してはすぐには改正できないかもしれませんが、それを近い将来、製造会社と交渉によってその返礼品開発委託料を下げる、またはなくすような努力をしていただきたいというのが私の考えです。それを今度言葉にすると、あまりはっきり言い過ぎてもあれなんで、ちょっと丸めました。それを読み上げさせていただきます。「ふるさと応援寄附金（ふるさと納税）の返礼品発送等に関する経費は、寄附金の50%以内を厳守すること」と、このようなことを考えました。よろしくをお願いします。

委員 長 すみません、2件目のところ、もう一回言って…。

田代委員 いいですよ。あとはまたこれをよじこんでね、そのままあとはお話し…今お話しするつもりないから、皆さんにもちょっと何点か出していただいて、それを絞り込んで、よろしいようであればもう一度その段階で読み上げます。趣旨とすれば、そういうことを入れていただきたいなど。あとはほかにもっといい指摘事項があればね、それらを優先して、今のは取りあえず候補ということで御理解いただきたいと思います。候補になり得るものであれば、後からもう一度ゆっくり申し上げます。

委員 長 ほかに、報告書にまとめたいという。（私語あり）  
どうでしょうかね。ちょっと、まとめて。

南雲委員 すみません。監査委員の…（「指摘事項」の声あり）指摘事項で、2番目のここ、すごい大事なところだと思うんですね。ちょっと、質問は私しなかったんですけど、道路や橋梁の維持・補修は住民にとって身近な行政サービスであり、かつインフラの基礎となるものなので、引き続き予算を有効に活用し、町民サービスに努められたいということで、300万不用額があったということで…

300万ですよ。それで、やはり300万といっても小さい金額ではないので、またそういった面でね、やはりこのインフラ整備の基礎になるということで、もう本当にこの部分は、いろんな災害もね、今起きてますので、ぜひここは進め…向上に努められたいというものを何かちょっと引用させていただけたらなというふうに思うんですけども。出ないと駄目。

田代委員 今、南雲委員が、私は発言され…しなかったけどということで枕言葉がついてました。ほかの方もそのことについて発言がなかったと思います。今まではこの委員会で議論して審査した、それに対しての指摘事項だから、いかなものかなと感じます。

南雲委員 じゃあ、ほかに何か挙げてください。すみません、それじゃあ、ほかに考えます。

飯田委員 いいですか。私が質問したんですけど、何でしたっけ。スポーツツーリズムとかですね、ジビエなんかで、意外とほら、金額かけて町民の関心が高いようなものってありますよね。そういうものはですね、やっぱり、議会はもとより、町民に対して周知をね。例えば終わって報告するんじゃないくて、その経過みたいなものでもいいから、それを周知させる町側の責任もあるんじゃないかと思うんですよ。何でもかんでも終わってから報告というんじゃないくてね。その辺もちょっと入れ込んでいただければなと思いますけど、いかがでしょうか。

委員 長 最後じゃなくて、中間でもいいから報告してもらいたいという。

飯田委員 あとデマンドとかね。

委員 長 デマンドとか、内容はあれにしてね、スポーツツーリズム。

飯田委員 大きな予算かけてね、町が一生懸命やってることに対してさ。（「ジビエね。ジビエも。」の声あり）ジビエもそう。

委員 長 中間で報告を、町民また議会に報告してもらいたいということですね。

飯田委員 町民には、ほら、広報とか通じてもできるけど、議会には全員協議会というのがあるわけだから、その中で適宜ね、説明してもらえれば。理解も得られるんじゃないかな。（私語あり）

議 長 そうなんだね、本当だ。去年も…去年の8月24日の意見の中にも、最初に言

ってる。各種設計委託業務等成果品の概要説明は適切な時期に行われたい。

- 飯 田 委 員 長 これを申し込んでも何も町はやってないわけだよな。
- 議 長 でも、このとき成果品って書いちゃったからじゃない。成果品って書いちゃうと完了してからって思われちゃう。完了じゃなくても、経過…経過でもって。
- 飯 田 委 員 長 継続でもね。
- 田 代 委 員 長 「継続事業であっても、適切な時期に報告されたい」だ。
- 議 長 そうだね。
- 委 員 長 そのようなところですかね。
- 議 長 ジビエは特出ししなくてもいいですか。田代さん、大分。
- 田 代 委 員 長 いや、私も言ってほしいですよ。これからの運営があるから。あれだけかけて…ごめんなさい。あれだけかけて、半年間試行でどうだったと。この後、1年間のデータが出ますよね。それが今度は10か月でも構わないと思うんで、一度全員協議会あたりで報告してほしい。それじゃないと、もう終わったからいいという問題じゃないから。やっぱりその後、決算というのはその後どういふふうにもその内容を我々がチェックしていくかという中で重要な話になりますので、お願いしたいと思います。
- 議 長 そうですね。予算のときにもこれ意見つけてるしね。
- 飯 田 委 員 長 ほら、ジビエに関してはさ、今度寄中学校で、ここで改造…改装しますよね、内装、中をね。そのときもこのジビエの処理施設もできるはずで…（「ええっ、初めて聞いた。」の声あり）え、書いてあったじゃん。
- 議 長 そうなの。
- 飯 田 委 員 長 あ、知らない。
- 議 長 それは鳥のことだけじゃないの。
- 飯 田 委 員 長 いや、ジビエもって…。
- 田 代 委 員 長 書いてあった。
- 飯 田 委 員 長 いや、書いてないけど、我々が説明聞いたでしょう。
- 議 長 あ、地域説明会。
- 飯 田 委 員 長 寄中学校で。そのときに載ってるの。（私語あり）鶏肉ももちろん載ってま

すよ。（私語あり）だから、あそこから仕入れて加工すると思うんだ。自分の  
中で捕ってやるわけじゃないよ。

議 長 スモークしてみたりとかね。そういう加工ね。

飯 田 委 員 だから、町の加工所…。

議 長 解体じゃなくて。分かりました。

飯 田 委 員 処理場から買い取ったものを商品化するんじゃないかと思うんだけど。これ  
から伸びていくと思うんだよね。そういうの。

議 長 令和5年度の附帯意見に、県内初となる広域で設置したあしがらジビエ工房  
の管理・運営を軌道に乗せ、特産品としての販売事業を展開されたいというの  
をつけてるからね。

田 代 委 員 その後ないんだもの、報告が。

飯 田 委 員 だから今回ジビエというのをね、入れとくといいと思うんですよ。

田 代 委 員 そうか、前年度のあれは予算見なかった。

議 長 これは前年度の予算のあれです。

委 員 長 ほかどうですか。

では、ちょっとないようですので、今、出たのをですね、ちょっと確認させ  
てもらいたいと思います。

まず、西平畑公園のポンプの関係ですね。通常は交互運転でやるんですけど  
も、6年ぐらい片方で運転してたということで、危機管理だとか、そういうも  
のができてないというような感じじゃないかなというふうに思います。

あとは、ふるさと納税の関係の返礼品の経費の関係、田代委員が言っていた  
いただきました。ビールに関しては65%ぐらいですか、高いということで、この辺  
の扱いですね。

それと、今のスポーツツーリズムだとかジビエだとかも、その委託に関して  
の中間報告をしていただきたいというような感じかなというふうに思います。

飯 田 委 員 いただきたいじゃねえべよ。しなきゃ駄目だっていうこと。頼むわけじゃね  
えだからよ。

田 代 委 員 「議会へ報告すること」だ。

飯 田 委 員 「議会、町民に周知すること」とかさ。

委 員 長 3点ぐらいですかね。

飯 田 委 員 3点ぐらいでもいいと思うんだけどね。いいのがあれば追加してもいいけど、無理して項目増やす必要もないか。(私語あり)

議 長 ほら、ジビエの単独で1つ出そうって言ってたの。(「単独じゃない。」の声あり)

田 代 委 員 デマンドバスとスポーツツーリズムとジビエはあくくりにいいですよ。

議 長 あ、そうなんだ。

田 代 委 員 私は単独ってあまり考えない。

飯 田 委 員 報告しろってことだからな。

田 代 委 員 すみません。決算は、ジビエは4年度で終わってるんですよ。それまで継続で、事故繰越か。明許繰越で2か年にわたって行ったわけですよ。4年度で決算、全部総額で4,000万ぐらいになったんだけど、5年度は試行期間だったんですよ。それについてその後何もなかった。だから報告してほしいと。要するに、大規模な投資事業やったものは、それに対する効果を、もう決算の引き継いで、それに次につながって、また物によっては予算に、来年度予算に関係あるものだから報告してほしいと、そういう意味です。

議 長 じゃあ、3点。正・副で。

委 員 長 よろしいですか。この3点をちょっと正・副でまとめさせていただいて、皆さんに確認をしていただきたいというふうに思います。(「お願いします。」の声あり)

それじゃあ、ここで暫時休憩とさせていただきます。第1回目の原案ができた段階で再開したいと思いますので、よろしくお願ひしたいと申します。それでは暫時休憩いたします。(14時14分)

委 員 長 それでは、休憩を解いて再開いたします。(15時01分)

お手元に…配ってますか。お手元にお配りした報告書の原案を読み上げていただきますので、御意見を願ひしたいと申します。御異議ございませぬか。

(「異議なし」の声多数)

じゃあ、局長、朗読をお願いします。

参事兼議会事務局長 (案) 令和6年9月9日、松田町議会議長 平野由里子殿。一般会計決算審査特別委員会、委員長 古谷星工人。

一般会計決算審査特別委員会報告書。本委員会は9月9日に委員全員出席のもとに、役場4階大会議室で委員会を開催し、令和6年第3回議会定例会において付託された認定第1号「令和5年度松田町一般会計歳入歳出決算の認定」について、慎重に審査いたしましたので、次のとおり報告します。

記。1、審査の結果。採決の結果、賛成多数で認定すべきものと決定しました。

2、審査の内容。歳入については一括、歳出については各款を単位として、適切な執行がなされたかを中心に審査を行いました。

なお、次のことについて留意されたい。

(1) ふるさと応援寄附金の返礼品発送などにかかる経費のうち、高額な返礼品については寄附金の50%以内となるよう努められたい。

(2) 西平畑公園給水ポンプなどの更新については計画的に実施するとともに、不測の事態に対応できるよう、各施設においては危機管理体制に万全を期されたい。

(3) AIオンデマンドバス・スポーツツーリズム推進事業・ジビエ処理加工施設の運営など、大規模事業に関しては適宜、進捗状況を報告されたい。

以上です。

委員長 それでは、今、事務局長に朗読していただきましたけども、委員の皆さんのほうから内容を見ていただき、確認をしていただきたいというように思います。

井上委員 (1)についてなんですけれども、これでもおおむねいいかなとは思いますが、その寄附金の50%以内というところで、あまり具体的なね、線を出してしまうと、やはりその執行権限に対しての議会の関与というところから、もう少しですね、言葉を変えて、例えば「適切な額となるよう努められたい」とかですね、何かそういうふうには、50というふうな数字を出さずに言葉で表現したらどうかなというふうにはちょっと感じました。以上です。

委員長 今、井上委員のほうから寄附金の50%、執行権のほうにやるという、なるんじゃないかということで修正が一部出ましたけども、この件に関していかがでしょうか。

田代委員 これについては私、田代が要望したことなので、私の考えを申し上げます。井上委員指摘のとおり、寄附金の50%、確かになるほどなと感じます。それで、井上委員のほうから御提示のあった、「適切な額になるよう努められたい」と。できればその前に、「総務省指導に基づき適切な額になるよう」こんな表現でいかがでしょうか。総務省じゃないか。

井上委員 総務省は…総務省は30%なんだよね。返礼品が…。

田代委員 そうなんだ。はいはい、分かりました。では、「適切な額になるよう努められたい」と。これで私は結構です。「適切な額となるように」か。そこだけだな。

委員長 では、ちょっと読み上げます。ふるさと応援寄附金の返礼品は、発送などにかかる経費のうち、高額な返礼品については寄附金の適切な額…適切な額に、額となるよう努められたい。

田代委員 寄附金は要らねえべ。（私語あり）寄附金は要らなくて、「返礼品については適切な額となるよう努められたい」、これでいいですよ。

飯田委員 「50%」が抜けたんだからな。

委員長 「寄附金」と「50%」は要らない。

田代委員 「寄附金の50%以内」をカットして、「適切な額となるよう努められたい」、これでいいですよ。

議長 ちょっと待って。これ「経費が」だよね。経費がその中になるようにだよね。

田代委員 そうですよ。

議長 だから、「経費のうち」というのが、ちょっと「経費は」にしないとおかしいが。主語が分からなくなっちゃう。だから…「ふるさと応援寄附金のうち高額な返礼品については、返礼品発送などにかかる経費が適切な額となるように」じゃないかなと思うんだけど。

田代委員 私は、オリジナルビールを除いては、適切に執行されてるんですよ。それで、

返礼品管理経費、それと寄附額を割り返すと51%ぐらいになる。それはそれでいいんですよ。ただ、オリジナルビールについては別枠で予算があって、それが加えられてなくて、それを加えると65%に行ってしまうと。そういうことから、返礼品発送などにかかる経費のうち高額な返礼品、これはオリジナルビールのことを言ってるんです。そういう意味です。

議 長 じゃあ、これでいいだね。「うち」の後、「、」がつくほうがよくない。

田 代 委 員 句読点のほうはお任せしますよ。

中 津 川 委 員 ちょっといいですか。適切な額といって、何か、何が適切なのかってちょっと分からない。今ちょっと思ったんだけど、「返礼品発送などにかかる経費のうち、高額な返礼品の経費については縮減に努められたい」とか。（「その方がいいか。」の声あり）そっちのほうは何か、適切な額っていうけど、何、どこが適切なのか。要は、なるべくお金をかけないで縮減に…。

議 長 「の経費」というのを足せば分かるね。

中 津 川 委 員 については、縮減…でいいのか。縮減に努める。

井 上 委 員 単純にね、縮減だけだと、ふるさと納税の経費、返礼品というのは寄附金額の30%というのが、30%以内というのが総務省の指導で決められてるんですよ。それにプラス、あと送料とそのふるさと納税の運営会社の利益分がそこに重ねられるんですよ。あんまりそこ縮減、縮減って言っちゃうと、どこかにね、しわ寄せが寄るんで、そういう意味では50%ということなんだろうと私は思いますけれども。

中 津 川 委 員 そうすると、先ほどの適切な金額というのは、国の言ってる30%というのに従ってという意味の。（「そうそう、そうそう。」の声あり）分かりました。

議 長 今の、「の経費」を補ってください。そのほうが分かりやすい。「高額な返礼品の経費について」。（私語あり）

田 代 委 員 そうだね。（「適切な額となるよう。」の声あり）

委 員 長 分かります。読み上げますよ、もう一回。ふるさと応援寄附金の返礼品発送などに関わる経費のうち、高額な返礼品の経費については適切な額になるよう努められたい。よろしいですか。

田代委員 経費でもいいような気もするけどね。あ、そうか、その前があれか。かかる経費であれになっちゃうから。経費の額という話だね。

井上委員 そこで経費、経費になっちゃうよね。（私語あり）経費は…「ふるさと応援寄附金の返礼品発送などにかかる経費は、高額な返礼品については適切な額となるよう努められたい」と。

議長 そこは「は」だよな。

田代委員 そうだな。

委員長 「経費は」、そっちは要らないですね。「高額な返礼品の経費に」…経費。

議長 「高額な返礼品については適切な額を」。

委員長 「については…」（私語あり）じゃあ、後でもう一回直しますので。2つ目のところ見てください。

田代委員 あとは句読点だけ適当に入れてください。お任せします。「、」のほうね。

委員長 これは西平畑公園のことを言いながら、ほかの施設もという意味が込められてますね。

田代委員 「などの更新」だからね。

委員長 それじゃあ…。

議長 ちょっと待って。そうすると、各施設において「も」とかにしないと。

田代委員 「は」じゃなくてな。「は」を取るか、「も」か。（私語あり）

委員長 「各施設においても」だな。

じゃあ、3つ目。

飯田委員 いいんじゃないですか。

委員長 よろしいですか。（「はい、結構です。」の声あり）

ちょっと、大分直したんで、ちょっと…。

飯田委員 ちょっといいですか。報告書の1行目、「本委員会は9月9日に委員全員出席のもとに」って、「に」が2つ続いちゃうんですね。2つ目の「に」を取ったらどうでしょうか。「9月9日に委員会出席のもと、役場4階大会議室」というふうに続けたら。（私語あり）

委員長 そうですね、取ってもいい。関係ないね。じゃあ、ここでちょっと暫時休憩

しまして、今、大分修正がありましたので、直してもらいたいと思います。

じゃあ休憩します。 (15時14分)

委員長 それでは、休憩を解いて再開いたします。 (15時29分)

ただいま直してきましたので、局長に朗読をお願いしたいと思います。

参事兼議会事務局長 一番最初の「本委員会は」のところに、「9月9日に委員全員出席のもと」で、「に」を取りました。次、(2)番ですね。2番の(2)…2番の(1)ですね。「ふるさと応援寄附金の高額な返礼品発送などにかかる経費については、適切な額となるよう努められたい」。それから、(2)の3行目、「施設においても、危機管理体制に万全を期されたい」。以上直しました。よろしくをお願いします。

委員長 ちょっと直しましたので、もう一回よく目を通していただきたいと思います。

議長 2番、(2)番で、やっぱりもう1つ「、」が必要かなと思うのが、「実施するとともに」の後に「、」はどうでしょうか。(私語あり)何かこの「不測の事態に対応できるよう」が後ろにもかかっているのかなと思って。ここで「、」がこっちに、間に必要かなと思って。

委員長 ほかには。よろしいですか。それでは、今お手元にお配りしました案をですね、12日の本会議で報告させていただきます。

本日は長時間にわたり御審査いただき、ありがとうございました。これを持ちまして一般会計決算審査特別委員会を閉会とさせていただきます。大変御苦労さまでした。 (15時32分)